

宗谷管内は、概ね北緯45度以北に位置し、利尻礼文サロベツ国立公園やラムサール条約登録湿地（サロベツ原野、クッチャロ湖）などを有する雄大な自然に恵まれた地域です。

また、貴重な高山植物やここでしか咲かない花レブンアツモリソウが見られる礼文島、氷河時代に形成された周氷河地形である宗谷丘陵、洋上にそびえる利尻富士など風光明媚な地を多く有しており、春から夏にかけて観光客でにぎわいを見せます。

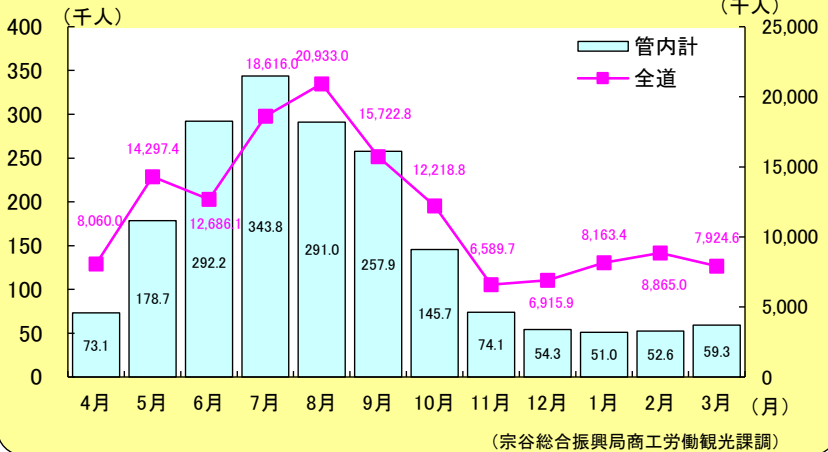
平成28年度の観光入込客数は187万3,700人で、前年度と比較して約0.8%の減少となりました。

平成28年度における管内の観光の特色としては、①6月から9月までの観光客数が年間の約63%（全道約48%）を占め、夏季集中型になっていること、②道外からの観光客が多く、全体の約44%（全道約31%）を占めることなどが挙げられます。

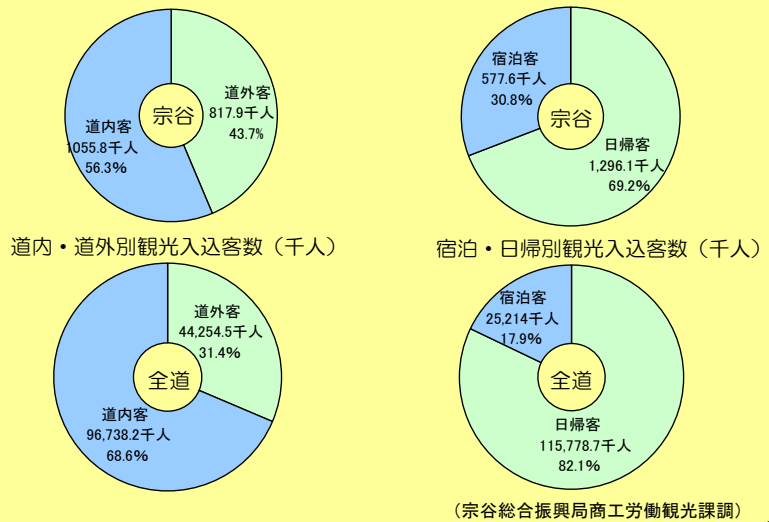
こうした中、管内では事業者、行政などの観光振興の担い手を中心に、住民や他の産業と協働しながら、地域の魅力向上に向けた取組を進めています。

最近では、これまでの観光客誘致に加え、食と観光の一体となったブランドづくりや隣接地域との広域連携、体験型観光の推進、観光ホスピタリティの向上を図る取組などが進められています。

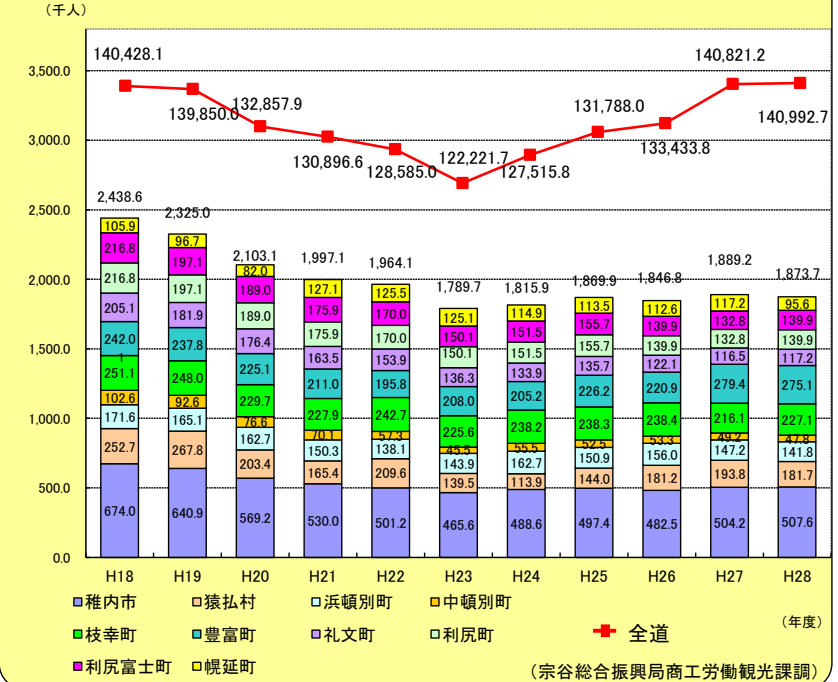
■平成28年度月別観光入込客数



■平成28年度観光入込客数の内訳



■観光入込客数の推移



■平成28年度 訪日外国人宿泊者数 (延べ人数) の構成比

